

4年	科目	プログラミング言語 Java I	演習	後期	担当	中道義之 NAKAMICHI Yoshiyuki
電子制御工学科		Programming Language Java I	必修	1学修単位(講義30+自 学自習15)		
授業の概要						
Java言語を利用したプログラミングの基礎について学習する。						
本校学習・教育目標(本科のみ)	○	目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
		4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)	実践指針 (プログラム対象科目のみ)			実践指針のレベル (プログラム対象科目のみ)		
授業目標						
1. Java言語を用いたオブジェクト指向プログラミングの基礎を理解し、それについて説明できる。						
授業計画						
第1回	ガイダンス	授業概要、授業目標、評価方法、開発環境の整備				
第2回	Java言語の基礎(1)	制御構文、演算子、データ型				
第3回	Java言語の基礎(2)	配列				
第4回	クラスの基礎(1)	クラス概念、インスタンス化、フィールド				
第5回	クラスの基礎(2)	メソッド				
第6回	クラスの基礎(3)	コンストラクタ				
第7回	クラスの基礎(4)	クラスの基礎のまとめ				
	前期中間試験					
第8回	継承と実装(1)	基本的な継承				
第9回	継承と実装(2)	アブストラクトクラス				
第10回	継承と実装(3)	インターフェース				
第11回	継承と実装(4)	継承と実装のまとめ				
第12回	アプリ開発Tips	ライブラリ利用、入出力等				
第13回	アプリの開発(1)	アプリケーション(コンソールアプリ)開発				
第14回	アプリの開発(2)	アプリケーション(コンソールアプリ)開発				
	前期末試験					
第15回	まとめ	全体のまとめ				
評価方法 と基準	試験と課題を通じてJava言語を用いたオブジェクト指向プログラミングの基礎について理解度を評価する。 試験:80%、課題:20%					
教科書等	Javaの絵本(翔泳社)					
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。					